# 京都CW愛好会 初級 CW QSO 教室付録 令和2年2月11日

# ロールコールなどのご案内

CW講習会

2月 京都CW愛好会 京都

7月 関西アマチュア無線フェスティバル 池田

ロールコール・スケジュールCQ・オンエアーミーティング

曜日 周波数(MHz) 時間(JST)

-----

月曜 3.517 21:00 関西和文電信愛好会 電信(和文/欧文) 火曜 144.090 21:00 京都CW愛好会 電信(和文/欧文) 水曜 21.127 21:00 関西和文電信愛好会 電信(和文/欧文) 木曜 144.105 21:00 関西和文電信愛好会 電信(和文/欧文)電話(SSB) 土曜 144.105 21:00 関西和文電信愛好会 電信(和文/欧文)電話(SSB) 7.025 07:00 A1クラブ 電信(欧文) 十曜 日曜 7.021 07:00 A1クラブ 電信(和文)

月曜3.5MHzの時間はコンディションにより早くなることがあります。

月曜 144.090, 144.105, 430.070, 430.090, 430.105 21:00~ 有志によるスケジュールCQ

金曜 144.105 20:30 オンエアーミーティング

20:00 ~ 20:30 有志によるCQ

20:30 ~ 21:30 SSBによるオンエアーミーティング

21:30 ~ 有志によるCQ

ホームページ、掲示板

京都CW愛好会 http://www.jarl.com/kcwa/

電信グループ掲示板 http://cw-network.bbs.fc2.com/

本日は「初級 CW QSO 教室」にご参加いただき、誠にありがとうございます。 お問い合わせは、京都CW愛好会ホームページ内の掲示板までお寄せください。

皆様のご活躍をお祈りしております。

欧・和文モールス符号表一覧

| <u>欧・和文モールス符号表一覧</u> |          |        |                |   |   |          |               |   |
|----------------------|----------|--------|----------------|---|---|----------|---------------|---|
| 欧                    | 和        | モールス符号 | 欧              | 和 | モールス符号                                  | 欧        | 和             | モールス符号  |
| Α                    | 1        | •      | X              | マ |   |          |               | <b>———</b> ①                                      |
|                      |          |        | Y              | ケ |   |          | 0             | <b>2</b>  |
| В                    | ハ        |        | Z              | フ |   | ,        |               | <b>————</b> ③                                     |
| С                    |          |        |                |   |   |          | •             | 4   |
| D                    | ホ        |        |                | エ |   |          |               | 5   |
| Ε                    | <b>^</b> |        |                | テ | • |          |               | <b>6</b>  |
|                      | 1        | •••••  |                | ア |   | ?        | ٠٠            | •• <b>••</b> ⑦                                    |
| F                    | チ        |        |                | サ |   |          | 킾             | <b>————</b> (8)                                   |
| G                    | リ        |        |                | キ |   |          | ラタ            | 9   |
| Н                    | ヌ        |        |                | 그 |   | )        | $\cap$        | <b>—</b> 10                                       |
| I                    | "        |        | <u>BT</u><br>= | メ |   | "        | U             |   |
| (                    | ル        |        |                | Ξ | ••••                                    | :<br>÷   |               |   |
| J                    | ヲ        |        |                | シ |   | ,        |               |   |
| K                    | ワ        |        |                | ヱ | •                                       | @        |               |   |
| L                    | カ        |        |                | ヒ |   |          |               |   |
| M                    | 3        |        | /              | Ŧ |   | 1        |               | 連絡線又は横線/<br>仮分数は仮数に続                              |
| N                    | タ        |        |                | セ |   |          |               | けて打つ  |
| 0                    | レ        |        |                | ス |   |          | 2             | 半濁点   |
|                      | ソ        |        | <u>AR</u><br>+ | ン | • • • • •                               | 3        |               | 小読点   |
| -                    | ツ        |        | _              | 1 | •                                       | 4        | 4             | 終点/区切点  |
| Q                    | ネ        |        | 2              |   |   |          | <b>(5)</b>    | 段落  |
| R                    | ナ        |        | 3              |   | • • • • • • • • • • • • • • • • • • •   |          | <u>6</u>      | 長音  |
| S                    | ラ        | •••    | 4              |   | ••••                                    | 7        | <u>7</u>      | 問符/問符   |
| T                    | ム        | -      | 5              |   | • • • • •                               | _        | $\overline{}$ | 本文、通信文  |
| -                    | ウ        | •••    | 6              |   |   |          | $\overline{}$ | 訂正符号、終信   |
|                      | ヰ        |        | 7              |   |   | $\vdash$ | $\overline{}$ | )/下向き括弧   |
|                      | 1        |        | 8              |   |   |          | <u> </u>      | 引用符/上向き括弧   |
| <u>AS</u>            | オ        | •=••   | 9              |   |   | (12)     |               | 重点、÷除法符号  |
| V                    | ク        |        |                | ) | <b></b>                                 | 13       |               | 略符  |
| W                    | ヤ        |        |                |   |   | 14)      | H16<br>記号     | <b>ਘੱਧ 1√</b><br>5. 9. 22電子メールアドレス<br>∕無線局運用規則に追加 |

2 2 0 0 3 A (京都府Z訓奪のJCG書号) (大山崎町) → J又はN → サフィックスは3文字とは限らない、1文字や6文字など長い場合もある 用場所をコールサインの後にJCC、JC6番号で表示する | 1から4まで(外国国籍の周は0~9) 昼間にはあまり聞こえないが、夜は下表のようにほぼ毎日交信が行われている 周波数は 通常144050~144.105の間で良く交信が行われている ロールコール方式の和文交信が多いが、欧文でも交信は可能 44MHz帯スケジュール一覧表 144.105 SSBで交信します。これからCWを始めよう と思っている方、初心者大歓迎です 土曜、日曜には各種のコンテストが行われることがあります。コンテストナンバーの交換が出来ない時は、交信を控えること(コンテスト局はCQ TESTと打っている) これから始めるあなたへの一言自分のコールサインとSNN(599)が送信できるようになったら、なるべく遅いCQを見分のコールサインとSNN(599)が送信できるようになったら、なるべく遅いCQを見つけて交信してみましょう。相手局もたぶん交信に応じてくれると思います。最初の一歩を踏み出せば、あなたも電信局の仲間入りができます。 144.105 和文のルー式ロールコール、欧文も交信可能 昼間にはあまり聞こえないが、夜は多くの交信が行われている 周波数は 3.50 - 3.518付近(それより上は和文交信が行われていることがある) 交信時の注意 相手局のコールサインを必ず確認してから応答すること QSLカードは交信時に約束しなくても交換しますのでJARLへの入会と、相手局 **⇒ KからNまで、(」は外国国籍の局)** | 2 | 2 | 、 (京都府集員市) | ます 平日、休日を問わず午前、午後には多くの交信が行われている 周波数は 7.00 ~ 7.015付近(7.015 ~ 7.30014主に和文交信が行われている) 以上のように自局のコールサインの後にJCG番号でQTHを表示します但CJCC,JCG番号でQTHを表示します個CJCC,JCG番号はJARLが制定したものですが、その後にアルファベットを付け |144.105 和文文信が主、欧文も交信可能 | 144.090 和文のロールコール 欧文も交信可能 | 144.095 和文文信が主、欧文も交信可能 | 144.105 和文文信が主、欧文も交信可能 | 144.105 | 和文のロ-ルコール、欧文も交信可能 2 2 0 2 (京都府福知山市の番号) 交信する時はどの周波数が良いか(主なバンドの一例) JMHz帯 ပ 郡、町村の場合はJCG番号の後にアルファベットを付ける S C 政令指定都市の場合は行政区の番号を表示 て町村名を表すのはハムログ固有のものです 周波数 備 C 1エリア の一部 က (サンイックス) 21:00 ~ 21:00 ~ 21:00 ~ 21:00 ~ 20:30 ~ 21:00 ~ 品金金 交信にあたっての情報 コールサインの構 へ送ることが望ましい 主催 関西和文 京都CW 京都CW 関西和文 関西和文 京都CW 移動局の場合 プリフィックス 3.5MHz帯 記念問 缃 ∞ 自局からの送信続き 佪 相手 Ш 交信の順序 C  $\infty$ **ග** 長点と短点が混じる 短点と長点が混じる 自局からの送信  $\sim$ ⊃# あなたの信号は 900 P 長点と短点が混じる 短点と長点が混じる **相手局からの応答例** 自局のコールサイン = (7) ≥ 点から始まる符号 短点から始まる符号 ころにちは どうぞ あなたの信号は (相手局が移動局の場合 /#の後にJCC,JCGを付けます) JCC又はJCG番号を送信 DEを付けて自局が応答 モールス符号解読表 相手局のコールサイン **交信の例** 相手局のCQ -長点だけの符号 短点だけの符号 COILID都 C

3回繰り返す

こちらば

受信します

烘順

#### 1 電信にあこがれた頃

国家試験に合格しコールサインも付与され、FMやSSBを楽しんでいましたが、免許の有り無しに関わらず誰でも声を出せます。そこで電信を目指すため、ひたすらテープの符号(当時はCDもPCも無かった)を聞く毎日が始まりました。教えてくれる先生も無く受信練習も自己流で、意味不明の符号を毎日聞くことは大変苦痛でした。

## 2 符号は分るものの

悪戦苦闘し何とか符号も毎分60文字くらいは取れるようになり、電信モードも免許されましたが、実際に電信の交信を聞いてみると、遅い交信も聞き取れず、苦労してここまでたどり着いたのに、また高い壁に阻まれました。符号は分るが交信出来ない。こんな状態が長く続きました。

### 3 衝撃的な出来事

ある記念局を見学していた時、YLさんが運用するとの事で注目を集めました。当然マイクの前に座ると思っていましたが、電信でCQを出し始めたのです。記念局ですから程なくパイルになり、 笑顔であざやかにパイルをさばいている光景を目にした時、自分が情けなくなりました。 そして逃げるように自宅へ帰ってきました。その日の夜ファーストQSOに挑む事を決意しました。

#### 4 ファーストQSOの恐怖

誰でもファーストQSOは未知の世界へ飛び込む訳ですから本当に恐いものです。しかし命までは取られないと思うと度胸がわいてきました。なるべく遅いCQを見つけ、意を決してコールしてみました。自分のコールサインが打たれコールバックがあったことは分りましたが、やはりその後は何を打たれたのかさっぱり分りませんでした。しばらく沈黙の時間が流れ、相手局のOMさんはこちらの状況が分ったのか、符号の速度を落し、繰り返し送信してくれたのです。RSTとQTH名前が確認でき30分かけて交信は終わりました。その後は緊張の糸が切れたような脱力感とファーストQSOが出来た喜びが混じり合い複雑な気持ちを味わったことを覚えています。

## 5 相手局のOMさんはみんなCWの大先輩である

未知の世界へ飛び込むファーストQSOは、恐いと思っているのは自分だけです。相手局のOMさんはCWの大先輩ですから、相手の胸を借りる気持ちでコールしてみてください。変な局もいますが、全く符号が取れなくても後はそのOMさんが何とかしてくれると思います。要するに気楽にやれば良いのです。